

令和2年度志木市国民健康保険の状況について【資料1-1】

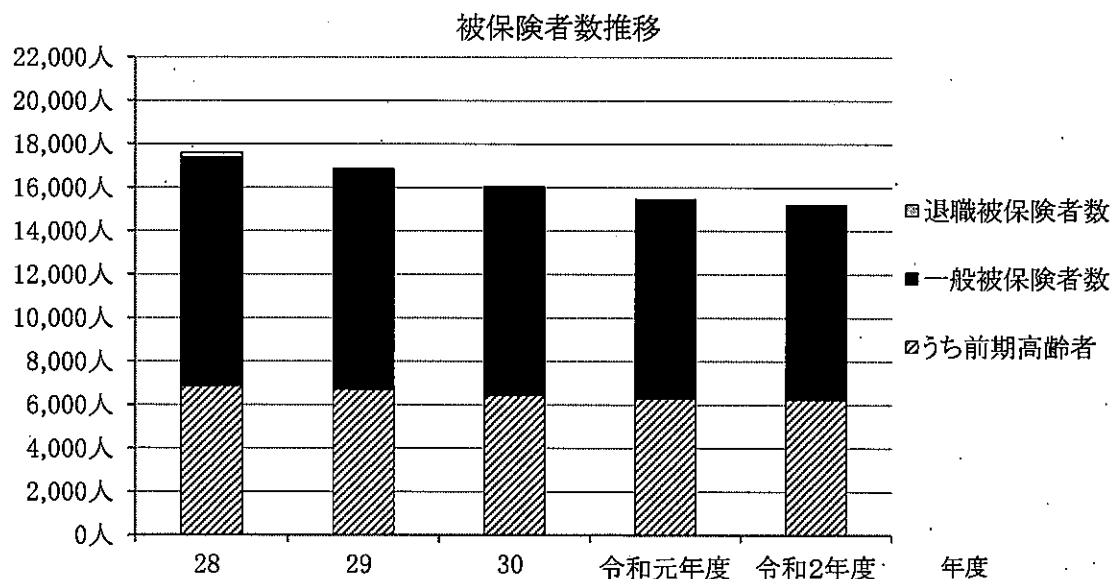
1 被保険者等の状況

令和2年度末現在、世帯数は、10,064世帯で、令和元年度末と比較して94世帯(0.9%)の減となった。志木市の総世帯数(35,631世帯)に対する加入割合は28.2%で、前年度の28.9%より0.7ポイント減となった。

被保険者数では、令和2年度末現在、一般被保険者が15,208人、退職被保険者等は0人であり、元年度末と比較して、一般被保険者が264人(1.7%)の減となった。65歳から74歳までの前期高齢者は、元年度末と比較すると、65人(1.0%)の減となったが、被保険者のうち前期高齢者の占める割合は、41.0%で、前年度の40.7%よりもわずかに増加している。

志木市の総人口(76,601人)に対する加入割合は19.9%で、前年度の20.2%より0.3ポイント減となった。

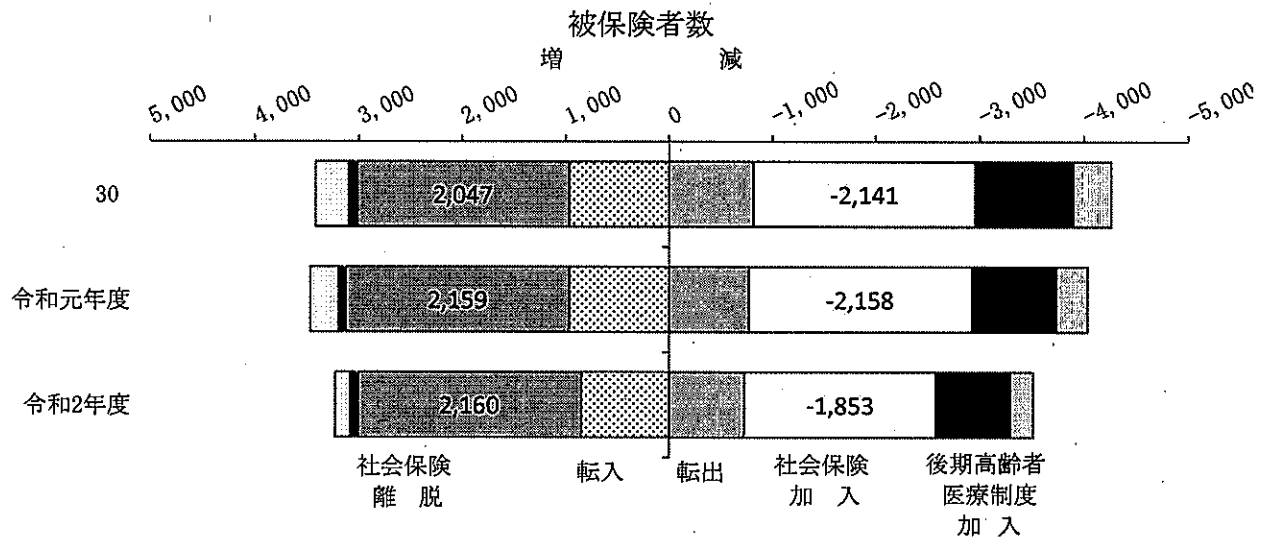
	28年度 世帯・数	29年度 世帯・数	30年度 世帯・数	令和元年度 世帯・数	年度末現在 令和2年度 世帯・数
世 帯 数	10,928	10,632	10,362	10,158	10,064
伸び率	△4.4%	△2.7%	△2.5%	△2.0%	△0.9%
全体被保険者数	17,604	16,866	16,033	15,472	15,208
伸び率	△6.6%	△4.2%	△4.9%	△3.5%	△1.7%
一般被保険者数	17,394	16,800	16,032	15,472	15,208
伸び率	△5.9%	△3.4%	△4.6%	△3.5%	△1.7%
うち前期高齢者	6,868	6,701	6,431	6,295	6,230
伸び率	△3.9%	△2.4%	△4.0%	△2.1%	△1.0%
退職被保険者等数	210	66	1	0	0
伸び率	△43.2%	△68.6%	△98.5%	△100.0%	—
志木市世帯数	33,781	34,284	34,818	35,205	35,631
国保加入割合	32.3%	31.0%	29.8%	28.9%	28.2%
志木市人口	75,704	76,189	76,365	76,445	76,601
国保加入割合	23.3%	22.1%	21.0%	20.2%	19.9%



《異動状況(事由別増減)》

(人)

(資格取得)	転入	社会保険 離 脱	生活保護 廃 止	出生	後期高齢者 医療制度離脱	その他増	合計
30	967	2,047	21	63	2	321	3,421
令和元年度	965	2,159	28	45	1	270	3,468
令和2年度	851	2,160	25	51	0	141	3,228
(資格喪失)	転出	社会保険 加 入	生活保護 開 始	死亡	後期高齢者 医療制度加入	その他減	合計
30	817	2,141	58	108	770	368	4,262
令和元年度	771	2,158	53	97	656	300	4,035
令和2年度	730	1,853	76	96	543	217	3,515



※ 社保離脱から社保加入を差し引いた被保険者数

H23	2,566人	－	1,883人	=	683人
H24	2,424人	－	1,878人	=	546人
H25	2,108人	－	1,990人	=	118人
H26	1,994人	－	2,160人	=	△166人
H27	1,967人	－	2,136人	=	△169人
H28	1,930人	－	2,526人	=	△596人
H29	2,157人	－	2,277人	=	△120人
H30	2,047人	－	2,141人	=	△94人
R1	2,159人	－	2,158人	=	1人
R2	2,160人	－	1,853人	=	307人

2 財政状況

- (1) 令和2年度の歳入総額は、67億4,079万6,728円、歳出総額は63億9,245万6,268円で、歳入総額から歳出総額を差し引いた形式収支は、3億4,834万0,460円の黒字となり、前年度に比べて、およそ8,000万円の増加となった。
- (2) しかし、形式収支から、法定外繰入金、基金繰入金、前年度繰越金を差し引き、基金積立金を加えた単年度の実質収支は、およそ△480万円で10年連続の赤字となっている。赤字額は、対前年度比で、およそ1億6,400万円の減少となった。

収支状況 (単位:円)

区 分	決 算 額 (()内は令和元年度)
歳入総額	6,740,796,728 (7,178,078,429)
歳出総額	6,392,456,268 (6,909,936,251)
収支差引額	348,340,460 ⑦ (268,142,178)

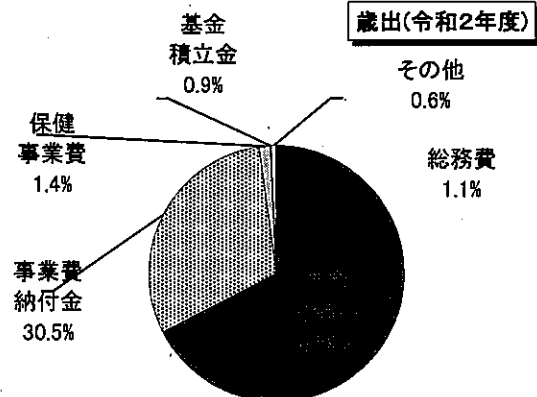
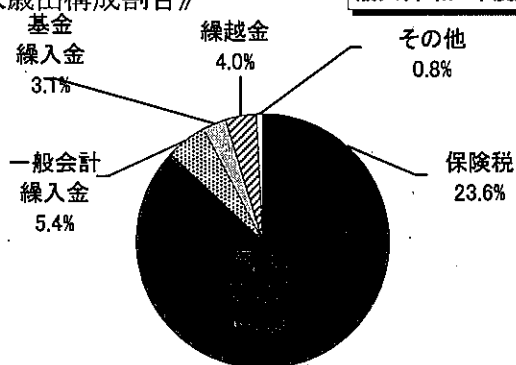
単年度の実質収支 ⑦－④＋⑤

30年度	△ 208,197,472円
令和元年度	△ 168,920,113円
令和2年度	△ 4,786,718円

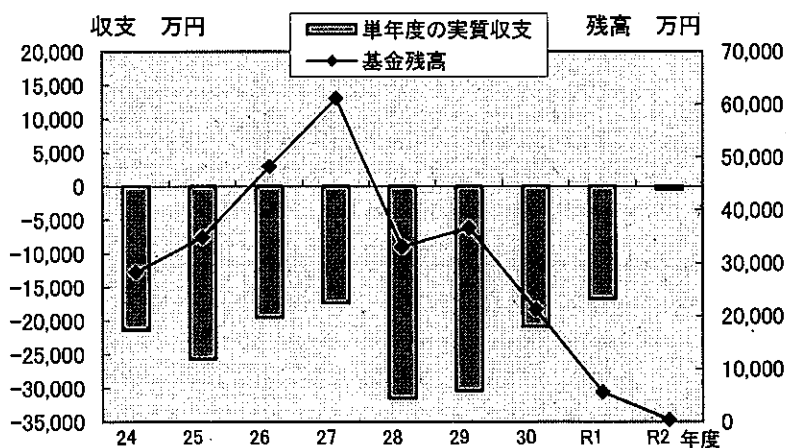
歳入のうち繰入金等 (単位:円)

区 分	決 算 額 (()内は令和元年度)
一般会計繰入金	328,373,357 (331,157,922)
繰入金	32,376,000 ① (0)
基金繰入金	56,791,000 ② (218,910,000)
前年度繰越金	268,142,178 ③ (280,883,564)
①+②+③ 合 計	357,309,178 ④ (499,793,564)
基金積立金	4,182,000 ⑤ (62,731,273)

《歳入歳出構成割合》



単年度の実質収支と国民健康保険財政調整基金残高の推移



国民健康保険
財政調整基金

令和2年度年度末現在高
3,975,771円

※平成29年度までは、
保険給付費支払基金

3 医療費

《医療費の推移》

国保被保険者の医療費(費用額)は、50億899万7,396円で、元年度の53億5,236万5,097円と比較して、3億4,336万7,701円(6.4%)減少している。

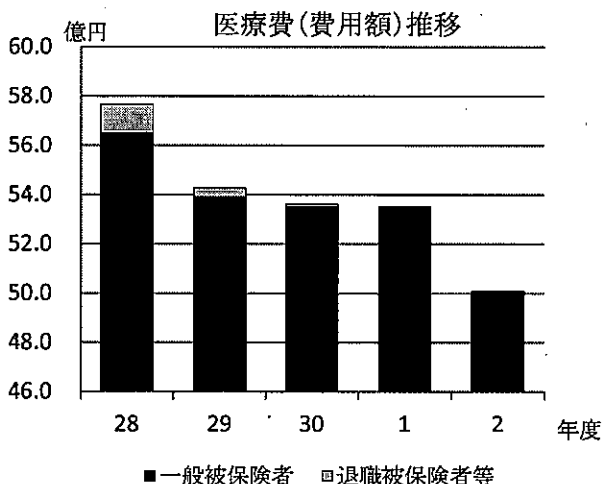
一人当たりの医療費(医療費/年間平均被保険者数)は・・・

一般被保険者 325,492円(前年度より ▲13,738円 4.0%減)

退職被保険者等 0円(前年度より ▲338,070円 100%減)

被保険者数は、平成24年度以降減少し、令和2年度においても減少したため、それに伴い医療費(費用額)合計も減少した。

また、新型コロナウイルス感染症による受診控えも影響しているものと考えられる。



(単位: 万円)

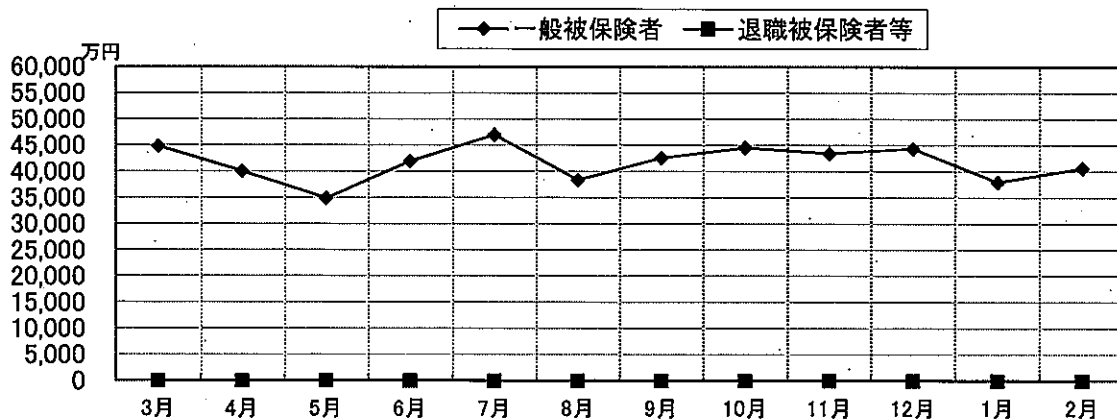
	28	29	30	1	2
医療費(一般)	565,068	539,144	535,066	535,203	500,900
伸び率	3.3%	△4.6%	△0.8%	0.0%	△6.4%
保険者負担分(一般)	413,772	394,670	390,960	392,510	368,805
伸び率	3.2%	△0.7%	△4.6%	△0.9%	△0.4%
医療費(退職)	11,697	3,636	1,134	34	0
伸び率	△8.9%	△68.9%	△68.8%	△97.0%	△100.0%
保険者負担分(退職)	14,668	8,155	2,537	792	0
伸び率	△8.9%	△44.4%	△68.9%	△68.8%	△97.0%
医療費合計	576,765	542,780	536,200	535,237	500,900
保険者負担分合計	428,440	402,825	393,497	393,302	368,805

月別推移

(単位: 万円)

診療月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
一般被保険者	44,856	40,063	34,881	41,954	47,036	38,393
退職被保険者等						
診療月	9月	10月	11月	12月	1月	2月
一般被保険者	42,617	44,586	43,461	44,395	38,006	40,652
退職被保険者等						

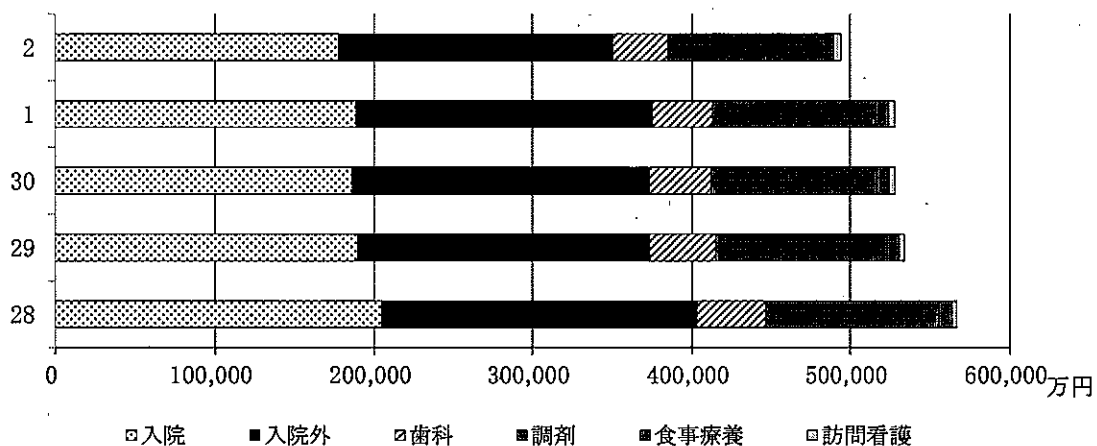
※ 端数処理により、月別推移の合計と年度別医療費は一致しない。



《療養の給付費の内訳》

(単位:万円)

年度	入院	入院外	歯科	調剤	食事療養	訪問看護	計	伸び率
28	204,506	198,562	43,397	109,155	8,211	2,929	566,760	△ 2.09%
29	189,612	183,980	41,192	108,168	7,701	3,275	533,928	△ 5.79%
30	186,203	187,039	38,702	104,737	7,804	3,820	528,305	△ 1.05%
1	188,557	186,537	37,784	103,039	8,024	3,919	527,860	△ 0.08%
2	177,721	172,665	34,530	97,325	7,423	4,593	494,257	△ 6.37%

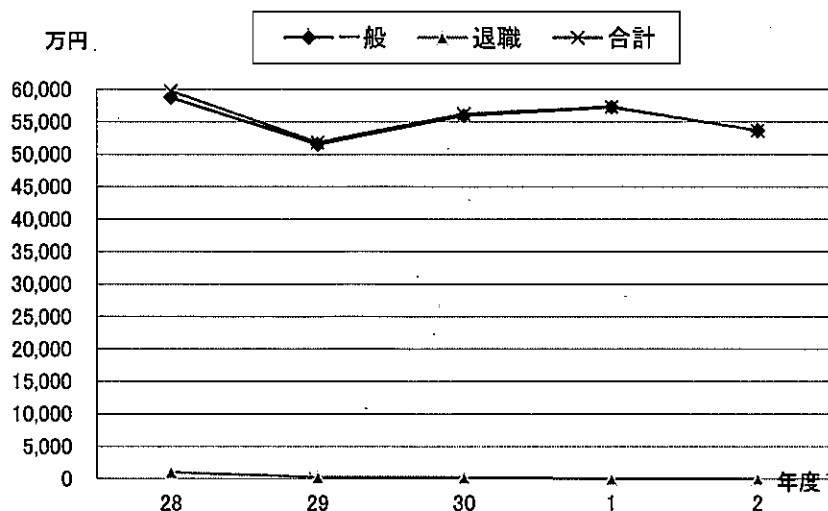


療養の給付費(診療費費用額)は、令和2年度は49億4,257万円と元年度の52億7,860万円と比較して、3億3,600万円(6.4%)の減となった。

《高額療養費の推移》

(単位:万円)

年度	一般	退職	合計
28	58,771	1,028	59,799
29	51,567	310	51,877
30	55,984	264	56,248
1	57,311	29	57,340
2	53,700	0	53,700
伸び率	△6.3%	△100.0%	△6.3%



高額療養費は、一般被保険者と退職被保険者等の合計では、対前年度比で6.3%の減となった。

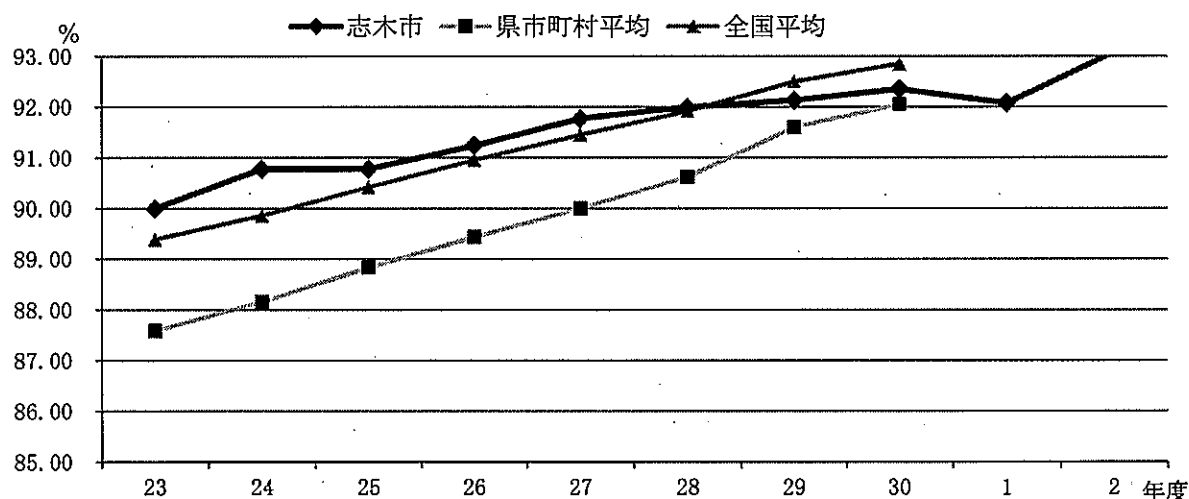
4 保険税

- (1) 令和2年度の現年度分調定額は、15億6,393万7,800円で、元年度の15億8,253万6,300円と比較して、1,859万8,500円(1.2%)の減となった。
- (2) 令和2年度の現年度分収納額は、14億5,580万219円で、元年度の14億5,719万4,569円と比較して、139万4,350円(0.1%)の減となった。
- (3) 令和2年度の現年度分収納率は、93.09%で、元年度の92.08%と比較すると1.01%の増となった。

(単位:円)

	1年度	2年度	増減	増減率
現年度分調定額	1,582,536,300	1,563,937,800	△ 18,598,500	△ 1.2%
現年度分収納額	1,457,194,569	1,455,800,219	△ 1,394,350	△ 0.1%
現年度分一世帯当たり税額	154,108	154,341	233	0.2%
医療給付費分	109,635	109,947	312	0.3%
後期支援金分	33,715	33,694	△ 21	△ 0.1%
介護納付金分	10,758	10,700	△ 58	△ 0.5%
現年度分一人当たり税額	100,300	101,627	1,327	1.3%
医療給付費分	71,355	72,396	1,041	1.5%
後期支援金分	21,943	22,186	243	1.1%
介護納付金分	7,002	7,045	43	0.6%
収 納 率	92.08%	93.09%	1.01	
医療給付費分	95.10%	93.31%	-1.79	
後期支援金分	85.38%	92.93%	7.55	
介護納付金分	82.29%	91.25%	8.96	

《現年度分の保険税収納率の推移》



(単位:%)

	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度
志 木 市	90.0	90.8	90.8	91.2	91.8
県市町村平均	87.6	88.2	88.8	89.4	90.0
全 国 平 均	89.4	89.9	90.4	91.0	91.5
	28年度	29年度	30年度	1年度	2年度
志 木 市	92.0	92.1	92.4	92.1	93.1
県市町村平均	90.6	91.6	92.1	-	-
全 国 平 均	91.9	92.5	92.9	-	-

※県市町村平均、全国平均は国民健康保険事業年報(厚生労働省)による。

《保険給付費に対する国民健康保険税(医療分)の調定額・収入済額の割合》

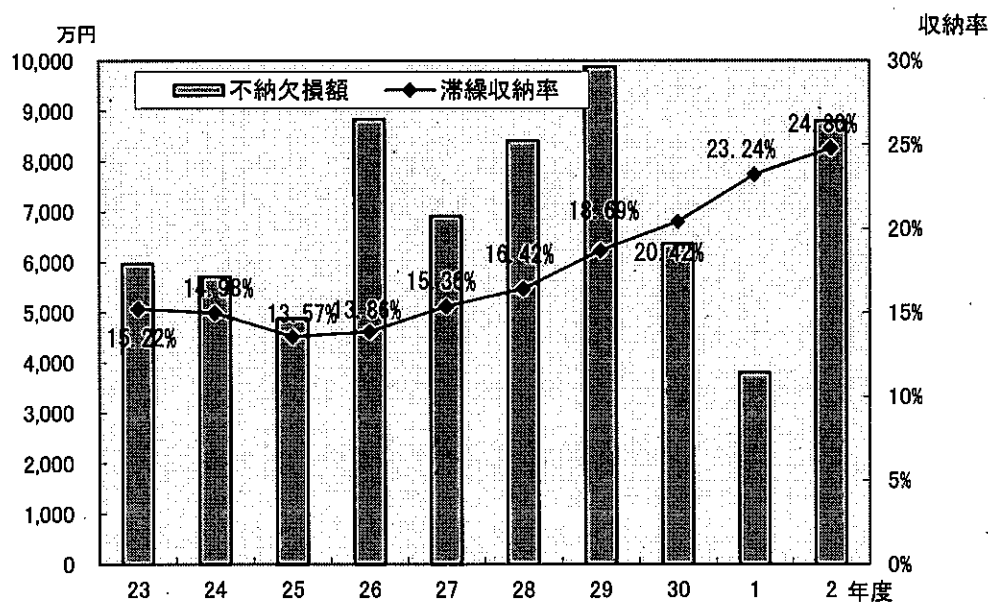
(単位：円)

区 分		年 度	28	29	30	1	2
保 険 給 付 費	支 出 済 額	加 入 世 帯 1 世 帯 当 た り	435,600	421,125	430,974	443,409	421,414
		加 入 者 1 人 当 た り	267,150	263,499	274,787	288,590	277,483
医 現 年 療 課 税 分 分 額	調 定 額	加 入 世 帯 1 世 帯 当 た り	121,228	117,614	117,834	109,635	109,947
		加 入 者 1 人 当 た り	74,348	73,592	75,131	71,355	72,396
		保 険 給 付 費 に 対 する 割 合	27.8%	27.9%	27.3%	24.7%	26.1%
医 現 年 療 課 税 分 分 額	収 入 済 額	加 入 世 帯 1 世 帯 当 た り	111,964	108,764	109,183	104,263	102,593
		加 入 者 1 人 当 た り	68,666	68,054	69,614	67,859	67,553
		保 険 給 付 費 に 対 する 割 合	25.7%	25.8%	25.3%	23.5%	24.3%

令和2年度の加入者1人当たりの保険給付費に対する保険税(現年度医療分)の調定額の割合は、26.1%、収入済額の割合は24.3%であった。

《滞納繰越分の状況》

収納率と不納欠損額



滞納繰越分の収納率は、24.80%で、元年度の23.24%と比較して、1.56%の増となった。

令和2年度の不納欠損額は8,801万3,666円で、元年度の3,806万1,661円と比較して4,995万2,005円(131.2%)の増となった。

滞納繰越分調定額5億4,479万1,445円に対する不納欠損率は15.8%で、元年度の6.3%と比較して9.5%の増となった。

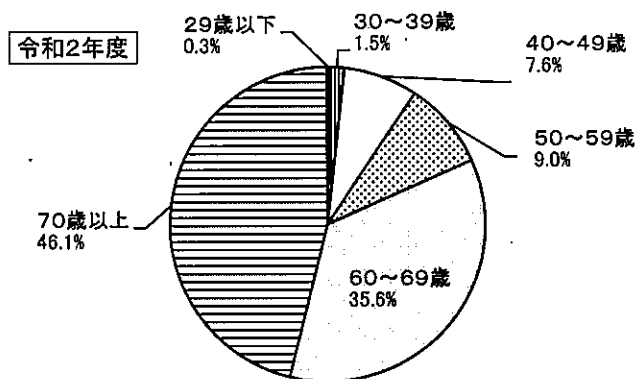
5 保健事業

《人間ドック受診状況》

	28年度	29年度	30年度	令和元年度	令和2年度
人数	1,003人	999人	963人	894人	748人

《年齢別受診状況》

	29歳以下	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上
30年度	3人	18人	62人	83人	424人	373人
令和元年度	3人	20人	49人	79人	375人	368人
令和2年度	2人	11人	57人	67人	266人	345人



《特定健診・特定保健指導受診状況》

特定健診

	対象者数	受診者数	受診率 (%)
30年度	10,452人	4,401人	42.1
令和元年度	10,066人	4,167人	41.4
令和2年度	10,071人	3,657人	36.3

※ 令和2年度は、令和3年5月末現在

特定保健指導

	対象者数	終了者数	終了率 (%)
30年度	548人	102人	18.6
令和元年度	509人	71人	13.9
令和2年度	462人	77人	16.7

※ 令和2年度は、令和3年5月末現在

特定保健指導の内訳

	積極的支援			動機づけ支援		
	対象者数	終了者数	終了率 (%)	対象者数	終了者数	終了率 (%)
30年度	136人	12人	8.8	412人	90人	21.8
令和元年度	127人	15人	11.8	382人	56人	14.7
令和2年度	117人	8人	6.8	345人	69人	20.0

※ 令和2年度は、令和3年5月末現在

《保養施設利用補助》

	人数	大人	子ども	金額
30年度	1,012人	980人	32人	1,992,000円
令和元年度	862人	835人	27人	1,697,000円
令和2年度	331人	323人	8人	654,000円

※ 補助単価／大人1泊 2,000円以内 子ども1泊 1,000円以内 年1泊